平成２７年度 東京都室内アーチェリー選手権大会要項

　平成２７年９月 24 日 東京都アーチェリー協会

主　催　　東京都アーチェリー協会 開催日　　平成２７年１２月２６日（土）・１２月２７日（日） 会　場　　東京武道館（千代田線　綾瀬駅下車徒歩５分）TEL 03-5697-2111

<http://www.tef.or.jp/tb/access.jsp>

参加資格　東京都アーチェリー協会員（都ア協より全ア連登録または、都ア協のみに登録）

　　　　　または、関東学生アーチェリー連盟登録者に限る。

　　　　　グリーンバッジ以上の保持者または、６０射で２４０点以上出している選手に限る。

　　　　　申込用紙に登録番号を明記、当日は会員証をご持参下さい。弓具検査時に確認をします。 競技種目 １８ｍインドアラウンド　（公社）全日本アーチェリー連盟公認 競技規則　（公社）全日本アーチェリー連盟　２０１４～２０１５の競技規則による。 競技方法　１８ｍインドアラウンド６０射（３０射２回）

　　　　　標的は RC 青年と CP は縦三つ目的、その他の種別は４０cm 的を使用

競技日程 時間区分・定員

１２月２６日（土）

　　　　１部 受付　 9：00 ～ 9：20　 競技 　 9：30 ～ 12：20　　　　　　　　 １５０名

　　　　２部 受付　11：30 ～ 12：00　 競技　 12：30 ～ 15：20　　　　　　　　 １５０名

　　　　３部 受付　14：30 ～ 15：00　 競技　 15：30 ～ 18：20　　　　　 　 １５０名

１２月２７日（日）

　　　　４部 受付　 9：00 ～ 9：20　 競技　 9：30 ～ 12：20 ( ジュニア・少年限定）１５０名

　　　　５部 受付　11：30 ～ 12：00　 競技 12：30 ～ 15：20　　　　　 １５０名

種別 ( クラス）

　　　　ジュニア　 １５歳未満　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　 CP、RC、BB

　　　　少 年　　　１５歳以上１８歳未満及び高校在学中　　　　　　　　　　　 CP、RC、BB

　　　　青 年　　　１８歳以上４５歳未満（高校在学中を除く）　　　　　 　　　 CP、RC、BB

　　　　壮 年　　　４５歳以上６０歳未満　　　　　　　　　　　　　　　　　　 CP、RC、BB

　　　　シニア　 　６０歳以上　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 CP、RC、BB

　　　　（平成２７年４月１日現在）

※ ４部はジュニア・少年に限らせていただきます。

※ ４部が定員オーバーの時は他の部へ振り替えますので、第２希望以降も記載してください。

※ 申込選手以外の競技参加はお断りします。

※ ２日間で１大会ですのでダブルエントリーはできません。

表　彰　　各部門の表彰は参加人数により決定します。 参加費　　３,０００円　（ジュニア・少年　２,５００円） 申込書　　指定申込書に必要事項を記入し、メールにて申し込みをお願いします。 [申込先](mailto:申込先　　indoor@tokyo-archery.com)

　　　　　メールの件名は『東京室内申し込み』としてください。

　　　　　申込用紙に登録番号を明記してください。

　　　　　上記メールアドレスに指定申込書を添付し、各団体取りまとめてお送りください。

　　　　　同一団体の異なる申し込み者の場合は、追加申し込みをお断りします。

　　　　　追加申し込みは、追加選手のみ記入してください。

　　　　※個人でのお申し込みはご遠慮ください。

　　　　　申し込み受け付けの確認返信メールを数日内に送りますので、届かない場合はお問い合わ

　　　　　せください。

申込期間　平成２７年１０月３日 ( 土）～１２月5日( 土）

　　　 ※ 今年度より６部はありません。

　　　　　定員超過の場合、参加可否は申し込み締め切り日以降の抽選で決定します。

　　　　　第２希望以降も記載してください。

　　　　　空き希望欄に「○」がある申し込み者は、抽選で落選した場合に空きのある部に振り替え

　　　　　て参加できるように配慮します。

　　　　　申込状況により各部が定員に見たない場合でも、第２希望部、第３希望部へ振替えること

　　　　　がありますので、ご了承ください。

　　　　　参加可否の結果は、締切日以降１０日以内にメールでお知らせします。

参加費の支払い方法

　　　　　当日、受付で現金でお支払いください。

　　　　　締切日以降のキャンセル及び欠席の場合は、後日参加費を徴収させて頂きます。

安全指導

　　　　　（公社）全日本アーチェリー連盟競技規則中「安全規則第８章」及び

　　　　　（公社）全日本アーチェリー連盟競技規則２０５条第１９項に記載の事項の徹底。

指導内容

　　　　（１）競技開始前、審判長から「引き分け、引きもどし」「セーフティゾーン」「矢が畳を

　　　　　　 それた場合」について、具体的に注意喚起をします。

　　　　（２）競技開始後は、後方審判員が「引き分けが危険」と思われる選手に直接注意（警告）

　　　　　 　します。

　　　　（３）それでも改善されない場合には、審判長に報告し、競技委員長との間でその試合の続

　　　　　　 行に関して協議を行ないます。

　　　　（４）矢が畳からそれた選手に関しては、そのエンドのうちに必ず申告させ、それた矢の所

　　　　　　　 在が確認できないうちは試合の進行をストップすることもあります。

　　　　（５）セーフティゾーンを越える場所に矢を射った選手は、その時点でその日の試合に関し

　　　　　　 ては競技続行禁止を命じます。

　　　　 (６) その他、安全を脅かす行為をした選手・観客等に対しては、競技委員長・DOS・審判

　　　　　　 長の判断で厳格に対処します。

注意事項

　　　　○ 都の体育施設ですので、入場には上履きが必要です。

　　　　○ 必ず上履き専用の履物（体育館用の運動靴）をご用意ください。

　　　　○ 屋外で使用していた運動靴は、洗ってあっても上履きとして認められません。

　　　　○ 上履きの用意のない場合は靴下で参加していただきます。（スリッパ・サンダル不可）

　　　　○ 体育館内では弓具ケースを引きずらないでください。

　　　　○ 大会役員、選手、事前に登録した中学、高校の監督及び引率者以外は、競技場内への立

　　　　　 ち入りを禁止します。

　　　　○ 監督及び引率者は、当日受付にてＩＤカードの発行を受けてください。

　　　　○ 弓具組み立て応援などは、２階観客席をご利用ください。